

2022年7月29日 第51回研究報告会 佐藤理事長 閉会挨拶

運輸総合研究所理事長の佐藤です。お疲れのところ恐縮ですが、閉会に当たり一言申し上げます。

まず、26日にコメンテーターをお務めいただいた関西大学の宇都宮先生と東北大学の奥村先生、本日コメンテーターをお務めいただいた日本大学の手塚先生と東京都立大学の開沼先生、二日間、かつ、長時間にわたりご参加いただいた大勢の視聴者の皆様、そして当研究所の活動をご支援いただいている日本財団に御礼を申し上げます。

さて、第51回目の研究報告会2022年夏は、いかがでしたでしょうか。

一昨年の第48回の研究報告会までは、当研究所の研究員が発表を行うだけでしたが、昨年夏の第49回からは、研究員のそれぞれの発表に対してコメンテーターを設け、研究報告の意義の解説などを行うことにしました。また、昨年冬の第50回からは、研究員のそれぞれの発表について、コメンテーターに加え、当研究所の山内所長及び視聴者の皆様も参加して、討論や質疑応答を行うことにより、研究報告の内容に関する議論の深度化を図ることにしました。さらに、この第50回研究報告会終了後に実施したアンケートで、「時間が足りず、消化不良」とのご意見が多数あったことを踏まえ、今回からは二日間に分けて研究報告を行うことにより、討論や質疑応答に、たっぷり時間をかけることにしました。

本日も終了後に視聴者の皆様にアンケートを実施いたしますが、いかにして視聴者の皆様のご理解を深めることができるか、いかにして視聴者の皆様の満足度を高めることができるかという観点から、忌憚なきご意見や改善のアイデアをお寄せいただきますよう、お願いいたします。

私からは以上です。この後、今後の予定のお知らせがあります。

本日は、最後までご参加いただき、誠にありがとうございました。

以上